第46号
2022年12月

私たちは、2020年1月21日に、
「とよたSDGsパートナー」になりました。

私たちは3つの目標に取り組んでいます！

季刊 えこびと

みんなで積み木ドームをつくったよ！(11/12)

特集 **COP27と私たちができることとは?**
フォトレポート　10～11月のできごと
輝くえこびと会員紹介★賛助会員　中根　満智子さん★

正解した方の中から抽選で50名様に50ポイントプレゼント!

とよたSDGsポイントがもらえる!　環境クイズ　第12回

寒くなると使い捨てカイロを使ったことがあると思いますが、分別は自治体によって異なります。
では豊田市の場合、使用済みのカイロは、何ごみで捨てると良いでしょうか?

①燃やすごみ　　②埋めるごみ　　③金属ごみ

◆応募方法◆　「エコットの受付へ持参」「はがきで郵送」「FAX」のいずれかの方法で、
①答え、②氏名、③電話番号、④住所、⑤とよたSDGsポイントの番号をご記入の上、
2023年1月31日(火)[消印有効]までにご応募ください。
応募先　住所：6ページ下の住所　FAX番号：0565-26-8068
抽選結果は、ポイントの発行[2月下旬を予定]でかえさせていただきます。
※いただいた個人情報は、厳重に管理し、本クイズ企画に関することにのみ使用します。

●第11回環境クイズの答え:②0.01パーセント　ご応募ありがとうございました!(11/15締切)
応募数:29件(うち、29件正解。11月下旬、とよたSDGsポイントをプレゼントしました。)
ポイントの確認は、スマホ専用アプリまたはホームページ「とよたSDGsポイントナビ」でできます。

特 集　COP27 と私たちができることとは?

12 月は、『地球温暖化防止月間』です。気候変動問題は、よそ事ではなく、自分事としてとらえ、一人一人が行動しなければいけない段階に来ています。先日行われた COP27 の話題に注目し、私たちはどんなことをしなければいけないかをお伝えします。

1.COP27 とは?

「国連気候変動枠組み条約第 27 回締約国会議」のことを言います。今回は、エジプトのシャルム・エル・シェイクで開催されました。11 月 6 日(日)から 2 日間延長して 20 日(日)まで、90 を超える国家元首と 190 か国の代表者が出席されました。

交渉の結果の概要は下記のとおりです。

気候変動対策の各分野における取組の強化を求める COP27 全体決定「シャルム・エル・シェイク実施計画」、2030 年までの緩和の野心と実施を向上するための「緩和作業計画」が採択されました。加えて、ロス＆ダメージ（気候変動の悪影響に伴う損失と損害）支援のための措置を講じること及びその一環としてロス＆ダメージ基金（仮称）を設置することを決定するとともに、この資金面での措置（基金を含む）の運用化に関して COP28 に向けて勧告を作成するため、移行委員会の設置が決定されました。

（詳細は web をご覧ください。　https://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/ch/page1_001420.html）

環境省が、日本の環境技術力と気候変動への取組を世界に向けて発信するため、展示やサイドイベント「ジャパンパビリオン」を実施しました。ここでは日本の気候変動対策の長期目標である「2050 年カーボンニュートラル」の実現と世界の脱炭素かまたは気候変動適応を支える環境技術を展示しました。日本はパリ協定の気温目標を達成し、2050 年カーボンニュートラルを実現するために、2030 年までに温室効果ガス 46%削減を目指し、さらに 50%削減の高みに向けて挑戦していきます。

（詳細は web をご覧ください。　http://copjapan.env.go.jp/cop/cop27/）

2.気候変動によってどんな影響があるの?

主に以下のことが挙げられます。

- 世界的な高温と乾燥による山火事・干ばつ被害
- 大雨（台風・ハリケーン・モンスーン）による大洪水による被害
- 海水面上昇による農地や家屋の浸水
  ➡島国の沈没など、国土の縮小
- 地下水や川の水の激減による農作物の減少
  ➡食糧難民の増加
- 北極海、南氷洋、高山の氷河の融解による被害
- 動植物の生態系の激変
- 熱中症による死亡者の増加

以上のような影響は、すでに起きています。地球温暖化防止・気候変動対策のさらなるスピードアップが求められています。また、豊田市が昨年度作成した気候変動適応プラットフォームの web サイトも参考になりますのでぜひご覧ください。

https://toyota-platform-adapt-toyotacity.hub.arcgis.com/

3. 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動をやろう!

2050 年カーボンニュートラル及び 2030 年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするため、国として、新しい国民運動を開始しました。その概要をご紹介しますので、参考にしてぜひ行動を起こしてください。

数値の根拠などの詳細は web サイトをご覧ください。https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/

（1）テレワークなどの働き方、暮らし方での後押し

（テレワーク、地方移住、ワーケーションなど）

（2）豊かな暮らしを支える製品・サービスで後押し

（脱炭素につながる新たな暮らしを支える製品・サービスを提供・提案）

（3）インセンティブや情報発信を通じた行動変容の後押し

（インセンティブや効果的な情報発信（気づき、ナッジ）を通じた行動変容の後押し（消費者からの発信も含め））

（4）地域独自の暮らし方での後押し

（地域独自の（気候、文化等に応じた）暮らし方の提案、支援）

★豊田市環境学習施設エコットで、地球温暖化をテーマにした期間展示プログラムを開催しています。

【展示期間】　12 月 1 日（木）～2023 年 1 月 22 日（日）

【タイトル】　ONDANKA　QUEST（おんだんか　クエスト）勇者になって地球を救え！

フォトレポート　10～11 月のできごと

どんな行事を開催してきたかご紹介します。

10/1 とよたエコフルタウンにて、耕ライフマルシェに出展し、とよた SDGs ポイントの普及啓発を、とよたエコライフ倶楽部のメンバーと行いました。

10/15 エコ手芸教室でクラフトテープで小物入れを作る講座を開催しました。来年の１月に愛知県立豊田東高校３年生による環境講座を開催するため、その研修として学生たちも４人が来てくださいました。

10/3 みよし市立南部小学校へ出前授業をしてきました。買い物からエコ・SDGs を学ぶ体験と、牛乳パックと折り紙をを使って紙漉き体験を行いました。

10/19 資源を有効利用するために、余ってしまったエコット通信を使ってエコットからの郵送物を入れる封筒をインタープリターさんが作ってくれました。

10/6 五ケ丘東小学校の児童がエコットにやってきて、食品ロス削減について学習しました。期間展示プログラムの体験では、最後に自分が退治したい食ロス妖怪を割りばし鉄砲でやっつけていました。

10/23 もった博士のかがく倶楽部で「フルーツ食べて、種さがそう」の講座を開催。みかんやパイナップル、バナナ、りんごなどを実際に切って見て、植物の仕組み、生命について学びました。おいしそうに試食をしている時の笑顔が印象的でした。

フォトレポート　10～11 月のできごと

どんな行事を開催してきたかご紹介します。

11/1 トヨタの森に行って、キッズスペースの講座「秋の森へ遊びに行こう！」を開催しました。少雨の中、森を散策した後は、石焼き芋を食べて心も体もホッコリ！

11/18 名古屋市の高見学区保健環境委員の皆さまがエコットに見学にきました。どのようにごみが処理されているのか、真剣に見たり聞いたりしてくださいました。

11/3 エコット周辺のごみ拾いを行いました。3コースに分かれて拾った結果、8kg を超えるごみを拾うことができました。ごみはなかなか減らないなというのが印象的です。定期的にごみ拾いすることの重要性を感じました。

11/19～20 メグリア本店にて、出張リユース工房を開設。リユース工房を知らない市民が多かったのが印象的でしたが、多くの方にリユース家具の良さを啓発できたかなと思います。

11/15 インタープリターのステップアップ研修として、救急救命講習を行いました。来館者や自分の家族の体調が悪くなったり、倒れたりした場合の適切な処置の方法等を研修しました。

11/28 中金小学校の 4～6 年生 22 名が、エコットのエコ探しのプログラムを体験しました。生活班ごとに、各階のエコを探して、いちおしのエコを発表してくださいました。

輝くえこびと会員紹介　★賛助会員　中根　満智子さん★

今回は、インタープリター10 期生の中根満智子さんに突撃インタビュー。中根さんとは、10 年近く活動したボランティア仲間で、5 年前にインタープリターの育成講座を受けて一緒に入りました。現在中根さんは、積み木キャラバン隊としても活躍中！中根さんはとてもきゃしゃで、そんな彼女からは想像できない趣味が「山登り」、いわば“山ガール”なのです。

OL 時代に、仕事を終えてから御在所岳へ登山したことから始まり、三河の山や剣岳、槍ヶ岳、最北は利尻岳など数多くの山を登ったそう。険しい岩山を鎖を頼りに登ったこともあるとか。80 歳まで現役で登り続けると決めている中根さんに、「山登りは苦しいでしょ？」との問いかけに、「登山中は“無の心”で雑念を持たず苦しくてもひたすら登ることのみ。頂上に立った時の喜びは何ものにも勝るものはなし。人生に役立つことがいっぱいある。」と熱くお話ししてくださいました。

今後は、散歩程度でゆっくり楽しみたいとのこと。そして何より、今は、園児と積み木遊びを楽しんでできることが最大の喜びと話してくれました。（岡田シナ子）

会員募集中！　★会員になって一緒に SDGs に向けて行動しませんか?★

◆正 会 員◆　議決権あり

個人	5,000 円	

◆賛助会員◆　議決権なし

個人	一　般	1,000 円/口
	学　生	500 円/口
団体	非営利団体	3,000 円/口
	営利団体	10,000 円/口

◆会員になると◆　↓新たに特典追加！

★エコットシアター参加費無料！(300 円相当)

・とよた SDGs ポイントをプレゼント

正 会 員：500 ポイント（500 円相当）

賛助会員：300 ポイント（300 円相当）

・季刊「えこびと」　年 4 回発行

・主催行事への割引参加

◆入会手続き◆

①当法人のホームページから、入会申込書をダウンロードする。

または、豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)へ問い合わせる（電話 0565-26-8058）。

②入会申込書に必要事項を記入し、エコットへ持参、または FAX（0565-26-8068）する。

③会費を納入する。（エコットで納入する、または口座に振り込む。）

編集後記

新型コロナ感染が収まらず遠出する気分に中々なれなかったのですが、先日久しぶりに家内と紅葉狩りに出かけました。行先は家内が以前から行きたいと言っていた長野県木曽郡上松町（あげまつまち）の「赤沢自然休養林」。赤沢森林鉄道に乗って樹齢 300 年以上のヒノキ天然林へ。その後、紅葉とせせらぎを楽しみながら遊歩道をゆっくり散策。道中の紅葉も素晴らしく往復 300km のドライブでした。（中根 光男）

持続可能で豊かな地域社会（エコライフとよた）の実現を目指す

発行・編集　NPO 法人とよたエコ人プロジェクト

〒471-0034　豊田市小坂本町６丁目５番地２　シティハウス NAGASAKI 43　107 号

メール：info@t-ecobito.jp

当法人ホームページ：http://t-ecobito.jp/

eco-T ホームページ：http://www.eco-toyota.com/

eco-TFacebook ページ：https://www.facebook.com/ecotoyota/

当法人ホームページ　eco-T ホームページ　eco-T Facebook ページ